

平成29年12月1日

各位

会社名 ゼネラルパッカー株式会社
代表者名 代表取締役社長 牧野 研二
(コード: 6267 東証JASDAQ・名証第二部)
問い合わせ先 執行役員管理部長 大西 章三
電話番号 0568(23)3111(代表)

連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成29年9月8日に公表いたしました平成30年7月期の連結業績予想及び配当予想の修正を下記の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 平成30年7月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(平成29年8月1日～平成30年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成29年9月8日発表)	百万円 3,310	百万円 175	百万円 175	百万円 117	円 銭 65.90
今回修正予想(B)	3,210	52	53	37	20.82
増減額(B-A)	△100	△123	△122	△80	
増減率(%)	△3.0	△70.3	△69.7	△68.4	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年7月期第2四半期)	3,762	200	203	118	66.75

(2) 平成30年7月期通期連結業績予想数値の修正

(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成29年9月8日発表)	百万円 6,700	百万円 358	百万円 360	百万円 240	円 銭 135.03
今回修正予想(B)	6,700	240	242	166	93.40
増減額(B-A)	—	△118	△118	△74	
増減率(%)	—	△33.0	△32.8	△30.8	
(ご参考) 前期実績 (平成29年7月期)	6,651	293	297	188	106.27

(3) 修正の理由

平成 30 年 7 月期第 2 四半期連結累計期間における売上高につきましては、当初計画から微減となることが見込まれることから 100 百万円の減少といたしました。利益につきましては、包装機械セグメントにおける新規開発機種 of 利益率低下等により当初計画を大きく下回ることが見込まれることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに下方修正することといたしました。

平成 30 年 7 月期通期における売上高につきましては、第 2 四半期連結累計期間の不足分をカバーし当初計画通りの受注が確保できることが見込まれることから、前回発表数値から変更しておりません。一方で利益につきましては、包装機械セグメントにおける新規開発機種 of 利益率改善を図ってまいります。改善に向けて一定のコスト発生が見込まれます。第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想も含めて総合的に勘案した結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに下方修正することといたしました。

2. 配当予想の修正について

(1) 平成 30 年 7 月期配当予想の修正

	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成 29 年 9 月 8 日発表)	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 44.00
今回修正予想	—	20.00	—	20.00	40.00
当期実績	—				—
前期実績 (平成 29 年 7 月期)	—	20.00	—	20.00	40.00

(2) 修正の理由

当社の配当政策につきましては、連結配当性向 30%または連結純資産配当率 (DOE) 2%を目安に、安定配当を堅持しつつ、業績動向を見ながら配当金の増加を目指していくことを基本方針としております。

当期の配当金につきましては、平成 30 年 7 月期の連結業績予想を下方修正したことに伴いまして、中間配当金を 1 株当たり 20 円、期末配当金を 1 株当たり 20 円、年間配当金を 1 株当たり 40 円に修正いたします。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって上記の予想数値と異なる場合があります。

以 上